

令和3年6月吉日

さくら共同法律事務所 顧問会社・クライアント様 各位

令和3年7月8日 さくら共同法律事務所 主催  
法律オンラインセミナー（無料）のご案内

謹啓 薫風の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素より当事務所をご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

当事務所は、顧客の皆様に対して有益な法務関係情報を継続的にご提供することが、当事務所の重要なサービスの一つと考えて、法律セミナーを継続的に実施して参りました。この度、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、下記の要領にてオンライン形式により無料のセミナーを開催することといたしました。前回と同様に、場所を選ばず、どこからでも視聴していただけます。

今回も、所長弁護士河合弘之よりご挨拶を申し上げますとともに、パートナー弁護士の千原曜と、相手となる小林健太郎弁護士が、軽妙に掛け合いを行う「トークライブ」形式で「楽しく分かりやすく学ぶ」というコンセプトにて、オンライン方式により実施させていただきます。

多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。お申込みご希望の方は、下記4の要領にてお申込みください。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

啓白

記

1 日 時 令和3年7月8日(木) 午後3時30分～午後5時00分(予定)

2 内 容

【ご挨拶】 所長弁護士 河合 弘之 (10分)

【セミナー】 「契約書締結のポイントと電子契約について (仮題)」 (80分) ※ライブにて実施します。

講師 弁護士 千原 曜

弁護士 小林 健太郎

・今回のセミナーでは、難解な法的問題の専門的な解説よりも、①契約を締結することの意義、怠ったことによる生じるトラブルといった実務上知っておいていただきたい勘所や事例、また、②顧問企業の皆様から日々頂戴する質問・疑問を踏まえた日常的な法務の問題に対応するための基礎知識に主眼を置いて解説をします。特に企業において、日常的に締結を要する、「基本契約書」の各条項について、当該条項の法的な意味合い、重要度、リスク等について、事例をもとに御説明したいと思います。

・また、③近時改正・導入が進む「電子契約」についても、その法的位置付けや、実際の導入についても視覚的にわかりやすい解説を通じて、イメー

ジを把握して頂きたいと思います。電子契約サービスを広く手掛ける専門会社にも協力をいただき、利用する場合の費用等、実務的なポイントもお伝えできればと思います。

顧問会社・クライアント様には、別途、本ご案内書及び申込書をお送りいたします。

#### 【講師略歴】

##### ◆千原 曜 (ちはら よう)

1961年東京生まれ。85年司法試験合格。86年早稲田大学法学部卒業。88年に弁護士登録して、さくら共同法律事務所に入所し、94年よりパートナー弁護士。現在、約170社の顧問弁護士を務める。会社法、労働法、知的財産法等の企業法務上の一般的な法分野に加え、特定商取引法・割賦販売法・景品等表示法・不正競争防止法等を専門分野とし、また、数多くの大規模企業再生・倒産事件を手掛けてきた。著書は「こんなにもおもしろい弁護士の仕事」(中央経済社)、「Q&A連鎖販売取引の法律実務」(H30.4発行/中央経済社)他多数。

##### ◆小林 健太郎 (こばやし けんたろう)

1977年東京生まれ。1999年司法試験合格。2000年一橋大学法学部卒業。2002年弁護士登録。2009年ニューヨーク州弁護士登録。渉外業務やM&A取引を含む企業法務全般のほか、個人・法人、その他の分野を問わず、各種の訴訟案件を手掛ける。

##### ◆河合 弘之 (かわい ひろゆき)

1944年、旧満州に生まれる。1968年、東京大学法学部卒業。1970年、弁護士開業。中国残留孤児・フィリピン残留日本人問題をはじめとして社会貢献活動をするビジネス弁護士として活躍。さくら共同法律事務所所長。

以上